



双葉の園ひがしやま保育園 園だより



令和7年 3月 第60号

♪はるのかぜがふいてきたら めだかも ちょうちょも ことりたちも・・・♪

大人が何気なく口ずさんだ「はるがきた」の歌を、すぐに覚えたこども達が、それらしい歌詞と節回してたのし気に歌っています。

庭の畑では、楽しみに育てた冬野菜（二十日大根）が、子どもの手の平から余る位の大きさまで育ち、収穫を楽しみました。

「しんちょうは、どっちがながいか？たいじゅうは？こっちがおもたいかな？・・・」「だいこんはね、おみそしるでもなんでもおいしいんだよ」等々と、収穫した大根を両手の平に乗せながら、会話も弾んでいます。育てる楽しみ、そして収穫の喜びを実感しながらさまざまに幼児クラスらしい思考を巡らせる姿に成長を感じるひとこまでした。

どのクラスのこども達も、私たちが感じているように、大きくなったことを実感しているようで、あちらこちらで、“こんなことだってできるようになったんだよ”と背中で語りかけてくるような、誇らしげな言動がたくさんみられ、思わず笑みがこぼれます。

次は「小学校!」「〇〇くみさん!」と、こども達が期待を膨らませている節目の時を、皆様と共に、たくさんのおおきくなったね”で、穏やかに満喫していけたらと思います。

皆さまと共に、こどもの成長を考えると、私たち大人が今一度、己の心に問いかけてみたい“育ての心もち” こどもを信じること、そして困ったときの心の持ち方について、ご著書の中から抜粋した一節をご紹介します、今年度の締めくくりとさせていただきます。

今年度も、温かいご支援、ご理解とご協力をありがとうございました。

園長 越谷 信子

「はじまりは 愛着から」～ 人を信じ、自分を信じる子どもに～

児童精神科医 佐々木正美先生の著書より

「いい子」に育てないすすめ

「人を信じ、自分を信じて」生きていくための基本的な感情が愛着です。望んだままに愛されて、愛着感情は育ちます。・・・親（大人）と子の関係は、自分が望むような子どもに育てたいという親の気持ちと、望むだけ愛情をくれる親がほしいという子どもの気持ちが、さまざまにぶつかりあう葛藤の連続です。

こどもの悲しみに・・・

叱られ・・・そんなときの大切な心がけは、子どもの自尊心を傷つけないように、できるだけ気遣いをすることです。悪いことをしたから叱られたわけで、叱られたのは悪い行為であってその子自身ではないということを、親（大人）は、はっきりと認識しておく必要があるでしょう。あなたと言う人間そのものが悪いのだという叱り方を決してしないこと、叱ったあとも、悪いことをしなければ、あなたは悪い子ではないのだという接し方を心がけることが重要です。・・・

お知らせ

新年度にあたり、緊急連絡票、保育時間確認表、家庭状況書の再提出をお願い致します。

3月14日までに提出をしてください。

3月の予定

3日(月)	ひなまつり
5日(水)	制作教室ほし 年長交流会(お茶会)
7日(金)	卒園式
12日(水)	制作教室ほし
13日(木)	ひかりぐみを送る会
17日(月)～	進級準備期間
21日(金)	おわかれ遠足(ほし、ひかり)
26日(水)	3園合同年長遠足
31日(月)	おわかれ会

※ ※バルシューレの日 11日(火)25日(火)

今月のうた ♪ 春がきたんだ ♪

春のかぜが ふいてきたら
めだかも ちょうちょも ことりたちも
うれしそうに わらうだろう
春だよ ぼくらの 春がきたよ

きたかぜなんか あっちのほうへ いっちゃえ
すてきな春が ほんとにきたんだ
わーい!わい!

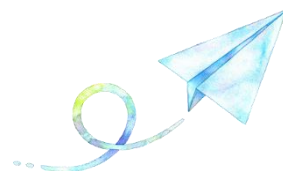
春のかぜが ふいてきたら
キャベツも もぐらも しろいくもも
たのしそうに うたうだろう
春だよ ぼくらの 春がきたよ

なかまじゃないか ぼくたちみんな
まった春が ここにもきたんだ
わーい!わい!

進級準備期間について

子どもたちが新年度、スムーズに進級できるよう、
3月17日(月)から、クラスを移動して過ごします。

◎ 新1歳、新2歳と新3歳は帽子を配布します。ワッペン付けと名前の記入をしてください。
新しい帽子は、4月1日から着用します。



.....
HAPPY BIRTHDAY

非公開

